



築地中学校だより

ついじ

築地



胎内市立築地中学校

令和8年7月24日

NO. 4

校長 稲生 一徳

「しよう！」と思った時に始まるが、 「終わってほしい！」と思った時に終わらないのは、何か？

校長 稲生 一徳

今日で1学期が終わります。何かが終わるということは、その何かに始まりがありました。「始まりがあったからこそ、終わりがある」きわめて当たり前のことですが、時に私たちは終わりに注目する一方で、始まりに対する関心は低いことがあります。

この夏休み、生徒会長は胎内市の代表生徒の一人として広島市で行われる平和記念式典に参加し、全校生徒のみんなの平和への祈りを込めた折り鶴を奉納します。

1945年（昭和20年）の夏、ヒロシマとナガサキに原爆が投下されたことにより、第2次世界大戦が終結し、その8月15日は「終戦記念日」「終戦の日」と言われています。

その4年前の1941年（昭和16年）12月8日はあまり知られていません。3年生の社会科の授業で、「日本軍がハワイの真珠湾にあるアメリカ軍基地を攻撃したことから始まった」と鈴木 碧 先生が12月8日の開戦を説明していた場面を偶然、廊下から見ました。きっと死の危険と隣り合わせになった戦争の始まりをはじめて知った3年生も多かったと思います。また道徳の時間には、築地にお住いの西澤 慶子 様からご両親が広島で被爆された話をお聞きし、81年前の夏の日本を想起し、平和への願いを強くしたはずです。

高校2年生の世界史の授業で、担任の先生が『戦争は“しよう！”と思った時に始まる。しかし、“終わってほしい！”と思った時には終わらない』とマキャベリという政治家が、500年前に言っていた。みんな凄いなと思わないか。だからな、男子は12人しかいないのに28人の女子に歯向かわず言うことを聞くこと。文句があれば俺に言え」といつも以上に熱く語っていたのを今でも覚えています。

今も世界では戦争が続いています。人間の意思によって始まった戦争には、自ら意思をもったかのように制御できなくなり、暴走し始める歴史があります。始めた人間の意思と関係なく取り返しのつかない事態をもって終わることがないようにしたいものです。

「あやまちはくりかえしませぬから」と広島慰霊碑に刻まれています。

だから、8月15日は、静かに平和の尊さに感謝したいものです。

最近、生成AIに頼ることが増えてきたように思います。知りたいことがあれば尋ねると、瞬時に情報を知ることができ、それ以上の助言もしてくれます。でも何かが違います。この夏休みは、スマホ絶ちをして昭和の生活に浸る時間をつくる、人間力の涵養が目標です。

合同高校説明会に参加してきました（３年生）

7月3日（金）、胎内市内の中学生を対象とした合同高校説明会が中条高等学校にて開催されました。説明会には、胎内市近隣の14校の高等学校が参加しました。全体会で主催者から入試制度についての説明が行われた後、生徒たちはそれぞれ希望する高校の教室に分かれました。各学校からは教育方針や校風、学習内容、進路実績など、それぞれの学校の特徴や目指す生徒の姿について詳しく説明を受けました。今後の進路選択に向け、生徒たちが真剣な表情で耳を傾ける姿が印象的でした。



職場体験を行いました（２年生）

7月7日（火）から9日（木）までの3日間、胎内市内の11の事業所のみなさまからご協力をいただき、職場体験学習を実施しました。事前学習では、6月にハローワーク新発田より荻野様をお招きし、働くことの意義や職業について考える「職業講話」も実施しました。また、体験先へ電話をかける活動を通して、あいさつや敬語の使い方を練習するなど、職場体験学習に向けて準備を進めてきました。



当日は、それぞれの職場で生徒たちが緊張しながらも真剣に活動に取り組む姿が見られました。生徒は働くことの大変さを感じるとともに、やりがいや責任感、職業への興味・関心など、体験を通して多くのことを学ぶ貴重な機会となりました。

お世話になった事業所（敬称略）

胎内市図書館、小野組、中条すこやかこども園、ついじ保育園、ふたば保育園、聖心こども園、中条グランドホテル、料亭南都屋、川上農園、小田農園、佐藤農園



浴衣の着付け体験学習が行われました（１年生）

7月9日（木）に地域の着付け教室の斉藤先生をはじめ、5名の講師・ボランティアのみなさまをお迎えして、浴衣の着付け体験学習を行いました。この体験は、家庭科の「日本の衣文化」の授業の一環として、和服を着る貴重な機会を生徒に提供したいという思いから、4年前に始まったものです。着付け体験では、はじめに先生による着付けの見本を見学し、その後一人ひとりが浴衣の着付けに挑戦しました。初めは不慣れだった様子の生徒たちも、丁寧なご指導のおかげで見事に着こなすことができました。最後にみんなで美しく着付けられた姿を写真に収めるなど、充実した時間となりました。



築地祭りに竹灯籠が飾られました

7月7日にNPO 法人ミンナのチカラの速水隆さんをお迎えして、3年生が竹灯籠づくりを行いました。生徒は自分で書いたデザイン画を竹に貼り付け、インパクトドライバーを使って竹に穴をあけていきました。はじめは怖がりながら穴をあけていた生徒も、友だちと協力しながら楽しそうに活動し、素敵な竹灯籠が完成しました。また、築地地区のたくさんの場所に3年生がCanvaを使って作成した築地祭りを紹介するポスターが貼られ、築地祭りをみんなに知ってもらう活動にも協力していました。



7月15日（水）～17日（金）に開催された築地祭りは江戸時代から250年以上続く祭りで、五穀豊穡、家内安全を願って獅子舞が奉納されます。3年生が製作した竹灯籠も築地祭りの中に飾られ、幻想的な雰囲気演出していました。築地地区では2012年から園や学校で獅子舞の体験を行ったり、小中学生が「子ども獅子舞」を披露したりするなど伝統文化に関心をもってもらい、未来の担い手を育てる活動を行っています。今年度は築地中学校からは3人の生徒が「子ども獅子舞」に参加し、見事な舞を披露していました。地域の伝統文化を身近に感じることができました。



県大会に出場しました

7月11日（土）、12日（日）に上越市総合運動公園テニスコートで開催された県総体ソフトテニス大会に胎内JSTCの一員としてYAさんとOSさんが参加しました。団体戦において準優勝し、8月6日から富山県高岡市で開催される北信越大会への出場が決定しました。北信越大会でも頑張ってください！

○女子ソフトテニス（胎内JSTC）

団体戦 準優勝 北信越大会出場
個人戦 2回戦惜敗



夏季休業中の体育祭リーダー活動の予定 ※詳しくは担当にご確認ください

7月27日（月）～30日（木）	8:30～11:30	応援・パネル活動
8月4日（火）	8:30～11:30	応援活動
8月21日（金）	8:30～11:30	応援活動
8月24日（月）、25日（火）	8:30～11:30	応援活動 ※パネル活動は進捗状況による

現時点での8月、9月の予定表です。8月、9月の予定は今後変更になる可能性があります。後日、改めて予定表を配付させていただきますのでよろしくお願いします。

令和8年度 8月、9月行事予定(授業日数20日)

活動終了……授業、終学活等の終了時刻です。部活動や委員会、係活動、集会など、放課後の活動がない生徒は下校になります。

完全下校……部活動や委員会、係活動などを終えて生徒が下校し、生徒玄関が閉まる時刻です。